



第19号
校長 久高利美子

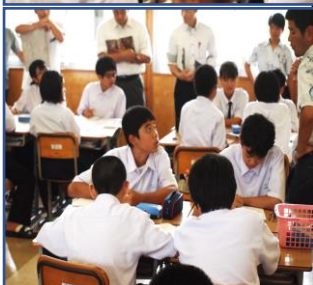
市学力向上推進委員会学校訪問

東江小・瀬喜田小・本校の先生方が一同に介しました。

六月二十日(木)、名護市学力向上推進委員会の学校訪問がありました。その日は校区の東江小、瀬喜田小の先生方も参加し、授業参観後、リフレクシオンそして村瀬公胤先生の講話を聴く授業研究会を持ちました。5校時、たくさんの先生方に授業を参観してもらったのは、一の一 英語 上間みなみ先生、二の一 数学 幸地尚子先生、三の三 道徳 棚原俊作先生の3クラスです。講話をなさった村瀬先生は、ここ七年間ほど東江小・東江中の子供たちを観てくれている先生です。「探究的な授業をつくるためには、丁寧な言葉が必要。東江中校区の今年度の共通実践の取り組みである『ていねいな言葉づかい』は、そのためにも重要である。」と解釈してくれました。また、東江中校区の課題として、「学びに向かう気持ちをどう育てていくか」等示唆に富んだお話、それから「東江中校区の取り組みは先端をいっているのですよ」という力強い励ましの言葉もいただきました。これからも三校連携して、東江中校区の子供たちを育てていきたいと思います。



2-1 数学の授業終了後、ジャンプの課題を解こうと黒板前にこれだけの生徒が集まってきました。解きたいという気持ちに拍手です！



六月二十四日(月)は、名護市算数・数学研究会が本校で行われ、スーパerteacherの細水先生が来校され、一年一組で数学の授業を行いました。また、二十六日(水)には、地区数学研究会で本校の末吉哲先生が一年二組で授業を行いました。両授業とも子供たちの集中が五十分途切れることがなく、夢中に取り組んだ面白い授業でした。

今月の月目標



七月の月目標「常に身の回りをクリーンにしよう」は環境美化委員会が担当します。教室クリンチェックは5項目、「1教室内にゴミが落ちていない 2ロッカーの中が整理整頓されている 3机に落書きがされていない 4ロッカーの上に物が置かれていない 5掃除用具入れが整理整頓されている」です。

六月の月目標「仲間と気づく(築く)知恵の輪」は、学力向上委員会が担当しました。毎月実施している「立腰・黙想、授業の雰囲気」では、一年1位は1組(達成率99%)、二年は2組(93%)、三年は1組(95%)、「グループスタディ」の結果は一学年1位は4組(1500点)、二学年は1組(1900点)、三学年は1組(2522点)となり、総合1位は3年1組(631点)、2位1年1組(599点)、3位1年4組(597点)という報告が委員長宮城結衣さんからありました。「学びの和」のねらいにあるように、周りのつながりを意識して学習する雰囲気がずっと高まっていくことを期待します。生徒会活動が活発な東江中学校、自治の力を存分に発揮し、自分たちで学び環境をつくっていきましょう。